

9 / 7 (木) ~ 8日 (金) の行事

報道発表資料の配付日時 8月31日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	<b>ひやまの水産物産展</b> を開催します!!		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>【開催内容】 檜山の魅力的な水産物が集結する「ひやまの水産物産展」を開催します! 現在、当地区で養殖を行っている<b>トラウトサーモンのフィレ</b>や上ノ国町産アワビをふんだんに使った<b>おらえのごつつお天野川漬</b>け、健康・美容に良いと注目の<b>春探りアカモク</b>などなど、ほかにも多くの商品が並びます。 なかでも、<b>トラウトサーモンは脂のりが良く濃厚な味わい</b>で、刺身で食べるのに適していると高い評判が得られています。 なかなか、口にできる機会の少ない商品も多いので、この機会に是非お立ち寄りください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>開催日時：令和5年（2023年）9月7日（木） 11:00~18:00 9月8日（金） 9:00~18:00 開催場所：ホテルポールスター札幌1F 屋外特設会場 主催：檜山管内水産振興対策協議会 (ひやま漁協、せたな町、乙部町、江差町、上ノ国町、奥尻町、八雲町熊石) 協賛：檜山振興局水産課、北海道ポールスターサービス株式会社</p></div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"></div>		
参考			

報道（取材）に 当たってのお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク	水産記者クラブ	

担当 (連絡先)	檜山振興局産業振興部水産課（担当者：課長 佐々木剛生 主事 室崎泰冨） TEL ダイヤル：0139-52-1296 内線：2600		
-------------	--	--	--

2023年 9/7 木 11:00~18:00

9/8 金 9:00~18:00

せたなちょう  
**せたな町**  
みんなの笑顔と力で創ろう、  
未来の「せたな」



・スルメイカ塩辛 など

えさしちょう  
**江差町**  
北海道の里  
追分流れるロマンの町



・糠にしん など

おくしりちょう  
**奥尻町**  
ゆったど流れる島時間 奥尻島



・天然生岩海苔 など

▲ 9/7、8の両日 ▲

奥尻町の  
トラウトサーモンを

使ったメニューが

★ ホテルポールスター札幌の  
ランチbuffetに登場!  
(1F Dining&Bar 179)

主催：檜山管内水産振興対策協議会

協賛：せたな町/乙部町/江差町/上ノ国町/奥尻町/八雲町熊石/檜山振興局水産課

北海道ポールスターサービス株式会社

お問い合わせ

TEL 0139-52-6551

檜山振興局産業振興部水産課漁政係

受付時間 平日：8:45-17:30

# ひやまの水産物産展

おとべちょう  
**乙部町**  
歴史と浪漫あふれる  
北緯42度のまち



・春採りアカモク など

かみのくにちょう  
**上ノ国町**  
天の川が流れる街



・おらえのごっつお天野川漬け など

やくもちょうくまいし  
**八雲町熊石**  
太平洋と日本海  
二つの海をもつまち 八雲町



・トラウトサーモン切り身 など

檜山では、全道で初めてトラウトサーモンの海面養殖に取り組み、現在では八雲町熊石、せたな町、奥尻町、江差町の計4地区であわせて約2万尾のトラウトサーモンを養殖しています。サーモンはお寿司や刺身、焼き魚のほか、バラエティーに富んだ多くの料理に活用できますので、この機会には是非ご賞味ください。また、当地区のトラウトサーモンは脂のりがよく、刺身で食べるのに適しています。そのほか、各町から魅力的な商品が集合しています。江差町からは糠にしん、上ノ国町からはおらえのごっつお天野川漬け、乙部町からはアカモク、せたな町からは純粒うに(板)、奥尻町からは生岩海苔などなど、ほかにも多くの商品が並びます。

# ひやまの水産物産展

2023年 **9/7 木** 11:00~18:00  
**9/8 金** 9:00~18:00

【会場】  
**ホテルポールスター札幌**  
**1F屋外特設会場**  
 (札幌市中央区北4条西6丁目)



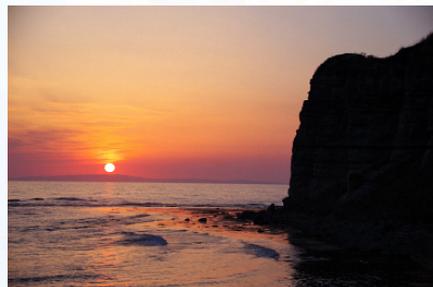
「檜山」は北海道南西部、渡島半島の日本海側に位置し、道内でも極めて古い歴史を有する自然豊かな地域です。特に、古くから水産業が盛んで、江戸時代から明治時代にかけては、北前船も多く往来し、遠く京都などの関西方面の文化も取り入れて発展してきました。また、近年では漁業生産の安定化をはかるため、「つくり育てる漁業」の取組が進められており、ニシン稚魚の100万尾放流やニジマス（トラウトサーモン）養殖をせたな町、八雲町熊石、奥尻町、江差町で実施し、新たな生産体制づくりを推進しています。

せたなちょう  
**せたな町**



トラウトサーモンの水揚げ

おとべちょう  
**乙部町**



館の岬

えさしちょう  
**江差町**



漁火

かみのくにちょう  
**上ノ国町**



夷王山

おくしりちょう  
**奥尻町**



フェリーターミナル

Check! **おすすめイベント**

**北海道定置漁業協会 秋さけ祭**  
 日時：令和5年10月14日(土)  
 11:00~16:00  
 場所：チカホ 北3条交差点広場(西)  
 問合わせ先：北海道定置漁業協会